

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：医学系】

大 学 名	東京医科歯科大学	整理番号	F - 1
拠点のプログラム名称	歯と骨の分子破壊と再構築のフロンティア		
中核となる専攻等名	医歯学総合研究科器官システム制御学系専攻		
事業推進担当者	(リダー)野田 政樹 外16名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本申請の拠点では、本学の特徴である歯と骨の高度の臨床研究と先端的ゲノム解析研究・ナノサイエンス研究を基盤に、研究面では、歯と骨の破壊における分子機構のゲノム歯骨科学として、歯牙の喪失、癌骨浸潤による骨破壊に関わる新しい遺伝子機能の発見、ならびにテーラーメイドの口腔癌・骨軟部腫瘍の治療の研究を行う。さらに歯と骨の破壊に対する治療を目的とする再構築の研究として、歯と骨の形成の分子メカニズムを解明するファンクショナルゲノミクスならびにナノサイエンスに基づく歯と骨の新治療法の研究を行う。教育面では新しい大学院教育システムとしてシャペロン教官（学外から採用するポストドクタ - 2年修了レベルの専任教官であり少数の選抜大学院生に対する個人指導を担当）制度ならびにスーパースチューデント（大学院生のトップ13%以内から選抜）制度を創設し、革新的な大学院として、徹底した評価還元と競合制度により世界をリードする歯と骨の高等教育システムを持つ拠点を形成する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>拠点計画の構成メンバーは歯学系を中心として医学系からも研究課題に適任と思われる人材で構成されている。技工面において、精密理工学との連携のみでなく、人体硬組織の破壊と再生、再構築に関する細胞生物学、分子生物学を開始する姿勢は適切であり、大学全体としての支援体制も充分で評価できる。さらに若手研究者の育成に関する計画もユニークで世界的研究拠点となることが期待できる。</p>			